

どう使われたの？ 私たちの税金

平成 23 年度決算

市が実施するさまざまな事業は、皆さんが納めた税金や国・県からの支出金、市債（借入金）などを財源として行います。税金などがどのような事業に活用されたのか、平成 23 年度の決算をお知らせします。

問合せ先
Web 財政課
☎ 9809



平成 23 年度決算概要

平成 23 年度の一般会計と特別会計、企業会計を合わせた決算額は、歳入が 1409 億 6510 万円、歳出が 1383 億 4716 万円で、26 億 1794 万円の黒字決算となりました。前年度と比べると、歳入が 2.4% 増（33 億 791 万円）、歳出が 2.5% 増（33 億 5524 万円）となりました。

会計別状況

一般会計の決算額は、歳入が 866 億 5989 万円、歳出が 830 億 9382 万円で、35 億 6607 万円の黒字決算となりました。市の基幹財源である市税は、厳しい経済情勢の影響を受け、固定資産税や個人市民税が引き続き減少したものの、法人市民税が企業収益の改善傾向などで増加したこと、6 億 4783 万円の増収となりました。

一般会計と特別会計、企業会計の内訳は下記①から③までの図・表のとおりです。

平成 24 年度以降の見通し

平成 24 年度以降も、デフレや円高などの影響により厳しい財政状況が予想されますが、市税などの徴収率の引き上げや広告収入などあらゆる増収対策に取り組むとともに、経常的経費と投資的経費の効率的・効果的な予算配分により、

市民サービスの向上に努めていきます。

財政白書を公表

市の財政状況を理解してもらうため、財政白書を作成しています。白書には、平成 23 年度決算や平成 24 年度予算の詳しい内容を掲載しています。市役所の情報公開コーナーで閲覧できる他、1冊 150 円で財政課で販売しています。

年間に負担したお金

(一般会計決算)

市民 1 人当たり 108,282 円
※市税収入のうち、個人市民税と固定資産税(土地・家屋分)を人口で割ったもの

市の借入金

平成 24 年 3 月 31 日現在

一般会計	567 億 3045 万円
農業集落排水	4 億 8533 万円
下水道	249 億 9813 万円
水道	159 億 2846 万円
総額	981 億 4237 万円

市民 1 人当たりの借入金額 35 万 2680 円

学校や公園などの施設の建設には、多額の経費を必要とするため、市債を発行して国や銀行などからお金を借りています。こうした施設は、将来にわたって利用することになります。借り入れたお金を次世代の市民の皆さんにも負担していただくことによって、世代間の公平化を図るという役割もあります。

年間に使われたお金

(一般会計決算)

市民 1 人当たり 298,602 円

ごみ処理に使われるお金

市民 1 人当たり 9,663 円

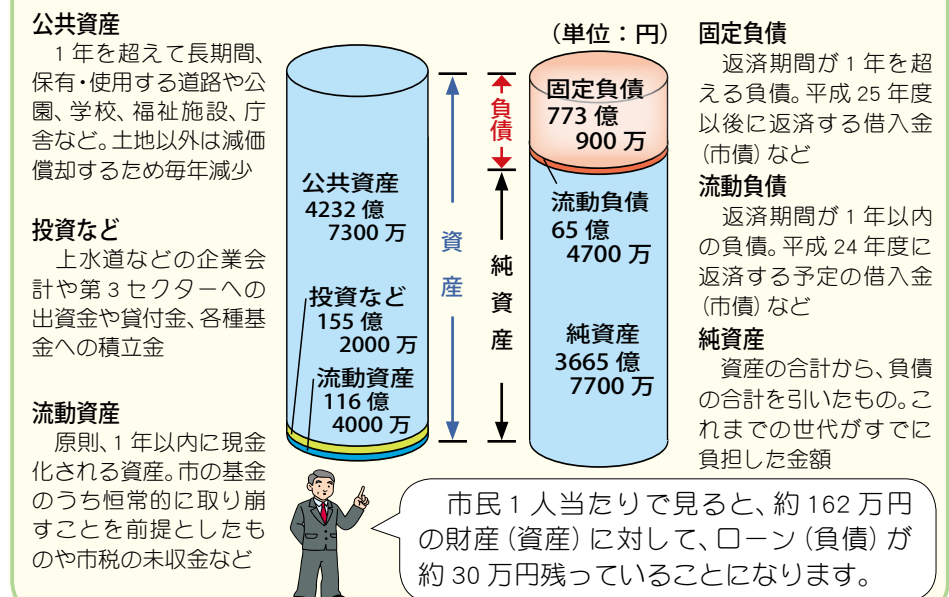
児童・生徒 1 人当たり

小学生 (14,896 人) 183,384 円
中学生 (7,572 人) 199,119 円

※この金額の基礎数値人口は 278,276 人(平成 24 年 3 月 31 日現在)です。児童・生徒数は、平成 23 年 5 月 1 日現在の学校基本調査の数値を基礎にしています。

バランスシート (平成 24 年 3 月 31 日現在)

バランスシートは、市が昭和 44 年度から平成 23 年度までにつくってきた道路、建物や土地などの財産(資産)と、その財源(負債など)の状況を平成 23 年度末時点で示すものです。



平成 23 年度の主な事業

5 つのまちづくりの基本的方向に沿い、平成 23 年度決算の主な成果について説明します。(表中の数字の単位:円)

ともに支えあうまち

少子高齢社会の進展や、人と人のつながりが希薄化してきています。市民相互のつながりをつくり、助け合い・支え合いにより住み慣れた地域で安心して、自立して生活することができる社会を築くため、相互扶助の仕組みに支えられた活動を高める施策を展開しました。

各種予防接種	6 億 1078 万
地域活動支援センター	1 億 1451 万
(仮称)南部保健福祉センター建設	3691 万

ともに育むまち

社会の宝である子どもたちが社会に適應していくためには、地域や社会全体で育むことが大切です。このため、子育て支援の施策を展開するとともに、人やひるさを思いやる心を育て、一人一人が輝く教育を推進しました。

子ども手当	52 億 3261 万
ちはら台西中学校建設	19 億 6160 万
加茂地区運動広場建設	1 億 4532 万

ともに培うまち

恵まれた自然環境の一層の保全と併せ、損なわれた自然の回復なども進めていくことが重要です。このため、心にゆとりを与える身近な里山や緑地、水辺空間の創出など、地域特性に応じ、愛着を高める施策の展開を進めました。

市総合公園整備	5 億 2870 万
うらいど自然公園整備	2 億 1868 万
市自然環境マップ作成	3777 万

ともに創造するまち

災害に強いまちをつくるために、公共施設の耐震化を進めるとともに、消防・防災体制を強化しました。また市民一人一人が快適な生活を送ることができるよう、汚水処理施設などの整備を進め、生活環境の改善・向上を図りました。

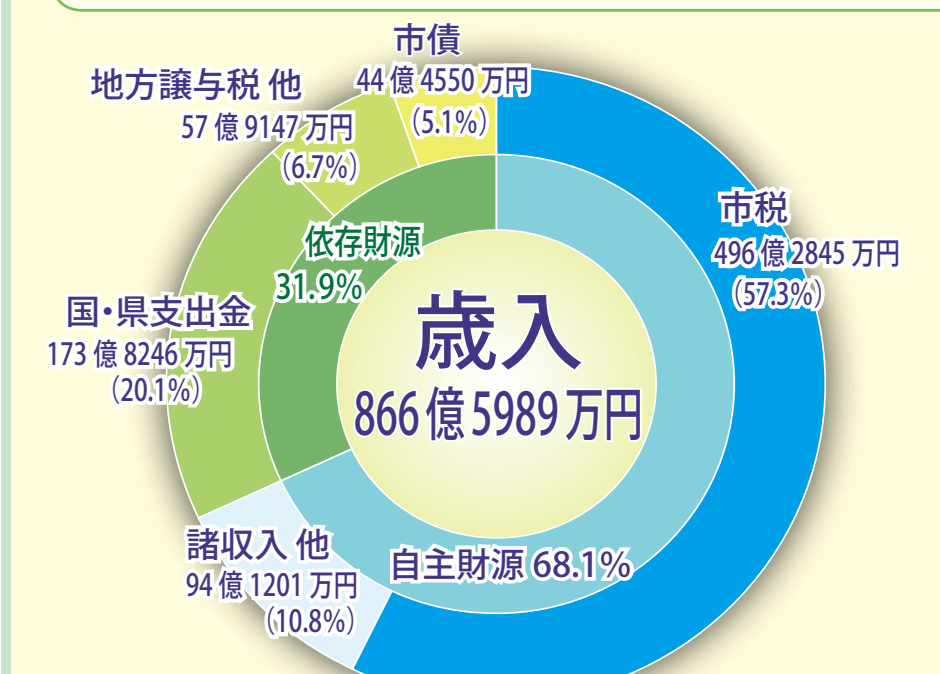
学校施設耐震対策	3 億 8268 万
南総終末処理場整備	3 億 3112 万
消防救急無線整備運営	1 億 2475 万

ともに成長するまち

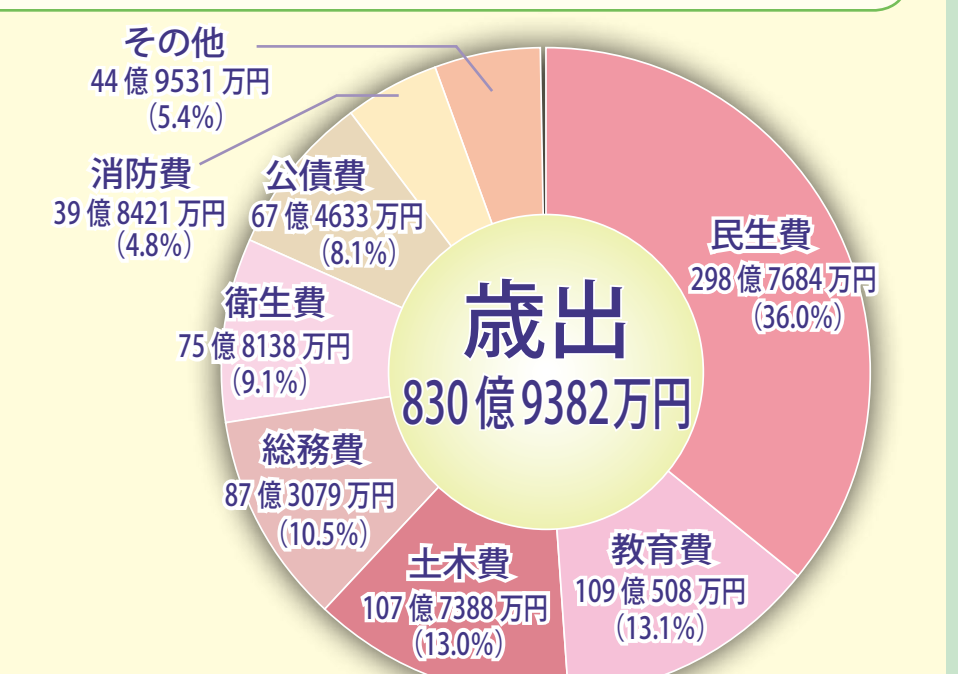
にぎわいと交流の創出により、活力のあるまちがつけられます。そのため、交流人口の拡大と地域の活性化を図る効果的な施策を進めました。また観光地としての魅力を高めるため、施設の改修や本市の魅力を発信するイベントなどを行いました。

サンブラザ市原利用促進	5900 万
水と彫刻の丘改修	3619 万
上総いちほら国府祭り実施	2250 万

① 一般会計 福祉や教育、道路整備、議会運営などを行うための基本的な経費の会計です。



歳入の区分	内容
市税	市民税、固定資産税、市たばこ税、都市計画税など市に納付された税金
諸収入他	市の施設の使用料、住民票や各種証明書などの交付手数料など
国・県支出金	市が国や県に代わって行う事業や公益性の高い事業に、国や県から交付されたお金
地方譲与税他	地方譲与税、地方消費税交付金、地方特例交付金など
市債	公共施設の建設などの財源として、市が国や銀行などから借りたお金



歳出の区分	内容
民生費	生活保護、高齢者支援、障がい者支援、各種見舞金、子ども手当、保健福祉センター・保育所の運営など
教育費	幼稚園、小・中学校、公民館、スポーツ施設・運動広場の建設・管理・運営、文化財の保護など
土木費	道路・橋・公園・河川・市営住宅の建設・管理、都市計画、土地区画整理事業など
総務費	市役所の管理・運営、徴税事務、戸籍関係事務、選挙、統計調査、広報広聴、コミュニティの推進など
衛生費	健康診断、予防接種、環境対策、ごみ処理施設の管理など
公債費	市の借入金(市債)の返済など
消防費	防火・消火・救急活動、消防車両の整備、防災活動など
その他	議会の活動、農林業・商工業の振興、災害復旧など

② 特別会計 特定の事業を行うために一般会計と区別して処理する会計です。

会計名(事業名)	歳入	歳出
国民健康保険	297 億 8066 万円	297 億 1510 万円
後期高齢者医療	18 億 5078 万円	18 億 4855 万円
介護保険	130 億 2325 万円	128 億 3176 万円
農業集落排水	6648 万円	6638 万円
下水道	61 億 3656 万円	60 億 7965 万円

③ 企業会計 地方公営企業法の適用を受ける公営企業の会計です。

会計名(事業名)	歳入	歳出
水道	34 億 4749 万円 (うち一般会計からの繰入金と補助金 17 億 2488 万円)	47 億 1190 万円

※歳入の不足した額は、会計内に積み立てていた資金(損益勘定留保資金)などで補填しました。

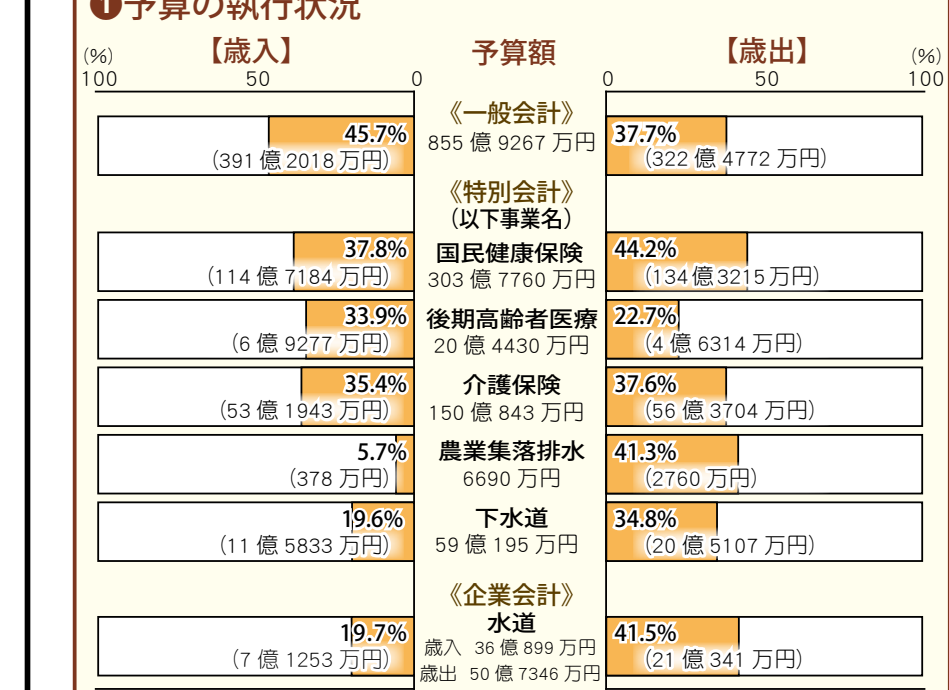
健全化判断比率と資金不足比率

『地方公共団体の財政の健全化に関する法律』により健全化比率(4 つの財政指標)および公営企業の資金不足比率について算定しました。比率が早期健全化(経営健全化)基準以上になったときには、財政健全化のための計画策定などが求められます。平成 23 年度決算の資金不足比率について算定しました。比率が早期健全化(経営健全化)基準を下回りました。

指標名	本市の比率	早期健全化基準(黄信号)	内容
健全化判断比率			
実質赤字比率	実質赤字なし	11.25%	一般会計の歳入に対する赤字の割合
連結実質赤字比率	実質赤字なし	16.25%	全会計の歳入に対する赤字の割合
実質公債費比率	10.2%	25%	年間の借入金返済額の割合
将来負担比率	92.3%	350%	将来、負担が見込まれる負債の割合
資金不足比率	資金不足なし	経営健全化基準(黄信号) 20%	公営企業ごとの資金不足額の事業規模に対する割合

平成 24 年度 予算の執行と市有財産の状況

平成 24 年 9 月 30 日現在



② 市有財産の状況

土地	建物	基金(積立金)	証券
1028 万 1272 ㎡	77 万 8088 ㎡	125 億 7986 万円	4150 万円
478 台			
4 億 5518 万円			

問合せ先 財政課 ☎ 9809